

# 5.3 振け憲法！ 平和しいのちん人権を！

5月3日10連休の真っ只中、全国各地で開催された「総がかり行動」。大阪では今年も扇町公園にて開催され、2万人が「安倍9条改憲NO!」の声を上げました。みみはらグループからも、全体会で120人余が参加しました。

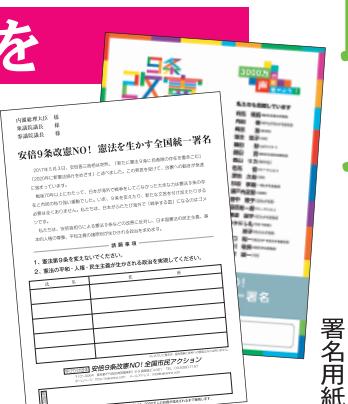


みはうグループからも  
友の会会員や役職員  
120人が参加

## 3000万署名にご協力を

# 9条改憲反対署名 さらに広げましょう

現在協力いただいている「安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名」。戦争はすべての命を奪います。9条改憲反対の運動をさらに広げていきましょう。会員の皆さんのお署名へのご協力をよろしくお願ひします。



ゲストスピーチでは、高  
厚美さん（神戸大学名誉教授）が「安倍首相が狙う改  
憲をめぐる情勢、アベノミ  
クスの破たん」等をわかり  
やすく指摘されました。ま  
た夏の参院選の1人区で野  
党共闘が成功すれば、国会  
で3分の2以上を狙う改憲  
派の野望を、必ず打ち砕く  
ことができる」とも強調さ  
れました。

日本共産党、立憲民主  
党、社民党の各議員団から  
も代表があいさつし、「3  
000万人署名をさらに大  
きく拡げて、市民と野党の

共闘で白公、維新を追い込み、安倍政治そして9条改憲をストップさせましたよう！」と力強く訴え、会場からも大きな歓声が起りました。集会はでミニコンサートや沖縄からのメッセージなどの多彩な催しもあり、最後に2万人の参加者全員で「9条改憲NO！」のプラカードを掲げ、アピールしました。

その後3コースに分かれパレードし、みんなはうるうく笑顔で、元気にシユブレビコールを上げて歩きました。

聽診器

みどりの日に  
二上山から葛  
城山を歩いた。葛城山山  
頂は一眼百万  
本で有名なヤ  
マツツジの名  
所だが山頂か  
ら東側の斜面は関西では  
有数のカタクリの群生地  
である。4月中旬から  
下旬にかけ2週間ばかり  
新緑が芽吹きはじめ  
たばかりの、明るい林の  
地面を紅紫の花が埋め尽  
くす▼春先に花をつけ夏  
まで葉をつけると、あと  
は地下で過ごす一連の草  
花はスプリング・エフエ  
メラル（春先の短い命）  
とも呼ばれ、カタクリは  
その代表格。ユリ科の多  
年草で3月下旬の落葉広  
葉樹の林床に芽を出し、  
木々の間から差し込む強  
い陽射しを独占できる春  
先の2ヶ月間一枚だけの  
葉を広げ盛んに光合成を  
し、地下茎に貯蔵物質の  
デンプンを蓄えると枯れ  
て次の年まで休眠する。  
種子が発芽して7、8年  
後にやつと2枚葉となり  
花をつける。4月中旬か  
ら下旬に葉の間から長い  
花茎を伸ばし、先端に紅  
紫色で6弁の花を1つづ  
け、40から50年生きる。  
落ち葉が重なると生育で  
きないため、手入れされ  
た里山なら春の風物詩だ  
ったという。薪炭が燃料  
として利用されなくなつ  
た結果、手入れされない  
里山が増え、カタクリは  
激減したといわれる。古  
代から人の暮らしと共に存  
してきた生き物の生態の  
変化の一環だ▼次に咲く  
のは8年先、頑張つてま  
た咲いてや、と声をかけ  
新緑の林を後にした。